

初診： 年 月 日

ふりがな		性別	生年月日
氏名		男 女	大・昭・平・令 年 月 日 歳
住所	〒	電話	
			(上記以外)

1. 最もおつらい症状、あるいは、ご相談内容を具体的にお書きください。

2. 今までにされたご病気についてお教えてください。

・高血圧 ・糖尿病 ・心臓病 ・脳梗塞 ・肝臓病 ・癌 ・緑内障
・その他 () ・特になし

3. 現在、内服されているお薬はありますか？ はい ・ いいえ

医師からの処方薬 ()
市販薬・サプリメント ()

4. いままでに漢方薬治療や鍼灸治療を受けたことがありますか？ はい ・ いいえ

内服した漢方薬の名前 ()

5. 嗜好品についてお教えてください。該当するものに○をしてください。

・たばこ (1日に__本／たまに) ・アルコール (毎日／週に__日程度／たまに)
・甘い物 ・辛い物 ・冷たい物 ・油っぽい物 ・その他 ()

6. 食物やお薬にアレルギーなどはありますか？ 該当するものに○をしてください。

・小麦 ・卵 ・そば ・かに／えび ・かんきつ類 ・桃 ・山芋 ・シナモン
・ゴマ ・生薬のオウゴン／カンゾウ ・乳糖 ・その他 ()

7. ご血縁・ご家族の中で、次のような病気にかかった方がいらっしゃいますか？

・高血圧 ・糖尿病 ・心臓病 ・脳梗塞 ・肝臓病 ・癌 ・その他 ()

8. 当院を初めて知る「きっかけ」となったものは何ですか？ 1つだけ○をしてください。

・知人の紹介 ・かかりつけ医の紹介 ・当院の案内チラシ ・セミナー案内チラシ
・新聞(具体的に) ・すみだ区報 ・テレビ ・ラジオ ・雑誌
・当院SNS(当院名でSNS検索された方は、当院名に初めて接した項目を他から選択ください)
・当院ホームページ(当院名でネット検索された方は、当院名に初めて接した項目を他から選択ください)
・その他 () ・不明／忘れた

千葉大学墨田漢方研究所 問診表

最近のお身体の状態について、おうかがいします。

よくあてはまるものには()内に◎を、少しあてはまる症状には○を御記入ください。

全 般 ・ 手 足	() 疲れやすい。	() 一日中、横になっていた。
	() 最近ふとってきた(____kg 増)。	() 最近やせてきた(____kg 減)。
	() 身体の一部がだるい。重い。	() 身体の一部がこりやすい。
	() 身体の一部が痛い。	() むくみがある。
	() 身体の一部がほてる。熱い。	() 身体の一部が冷える。寒い。
	() 背中が熱くなったり、寒くなったりする。	
皮 膚	() 皮膚が乾燥しやすい。乾燥肌。	() しもやけがしやすい。
	() 汗をかきやすい。	() 寝汗をよくかく。
気 持 ち	() イライラする。	() のぼせやすい。
	() 不安になりやすい。	() 物音に驚きやすい。
	() めまいがする(フワフワ・グルグル)。	() 気分がめいる。
	() 立ちくらみがある。	() 物忘れしやすい。
睡 眠	() 寝付きが悪い。	() 眠りが浅い。
	() 夜中に目がさめてしまう。	() 夢をよくみる。
	() 食後に眠くなる。	() 朝、起きにくい。
頭 頸 部	() 頭痛が起こりやすい。(ズキズキ・締め付けられる・_____)	
	() 目が疲れやすい。	() 耳鳴りがある(右・左・両側)。
	() 鼻づまりしやすい。	() 鼻血が出やすい。
	() あくびがよくでる。	() のどに何かがかかっているようだ。
飲 食	() 食欲がない。	() 口またはのどがかわきやすい。
	() 食べ物の味がわからない。	() 水分をよくとる(冷たい・温かい)。
	() 口の中が苦い感じ。	
胸 部	() 咳がでる。	() 息苦しい。
	() 痰がからむ(透明・黄色・緑色)。	() ドキドキ動悸がする。
	() 胸やけがする。	() 酸っぱいものが上がってくる。
	() げっぷがでやすい。	() ムカムカ吐き気がする。
腹 部	() お腹が張りやすい。	() おならがよくでる。
	() お腹がよく鳴る(ゴロゴロ・ゲージ)。	() 腸がモクモク動くのがわかる。
便 ・ 尿	() 便秘気味(____日に1回程度)。	() 下痢気味(1日に____回程度)。
	() 尿が近い。	() 排尿痛がある。
	() 尿の出が悪い。	() 夜間尿がある。
以下は、女性の方のみお答えください。		() 出産の経験がある。
	() 生理不順である。	() 現在妊娠している。
	() 生理痛がある。	() 不正出血がある。
	() 閉経した(____才頃)。	() おりものがある(透明・白色・淡黄)。

診療の費用と手順

当研究所における診療は、漢方薬・鍼灸ともに自由診療となっております。クレジットカードでお支払いいただくことも可能です。

漢方薬治療

1. 料金

初診料 5,500 円 または 再診料 3,300 円 (いずれも消費税込) お薬代(薬剤料および調剤料を含む) 1日 200～500 円程度 検査代 一般的な血液検査 1,000～2,000 円程度
--

※ お薬代は、処方内容や処方期間により幅があります。

※ 医師の指示や検査結果の説明などで5日以内の受診となった場合は、再診料をいただきません。

2. 診察の流れ

受付→予診(体重・血圧)→診察→(検査)→薬のお渡し→会計

※ 診察時間は症状により変わる事があるため、予約時刻よりお待ちいただく場合があります。ご理解ください。

3. 遠隔診療(電話診療)

当研究所では、遠隔診療(電話診療)も承っております。ご希望の方は担当医へお申し出ください。

鍼灸治療

1. 料金

施術料 6,600 円(消費税込) 約 50 分間

2. 診察の流れ

受付 → 施術 → 会計

※ 診察時間は症状により変わる事があるため、予約時刻よりお待ちいただく場合があります。ご理解ください。

千葉大学墨田漢方研究所長

初めて鍼治療を受けられる方へのご説明

1. 鍼について

治療に用いる鍼はすべて使い捨てですので、鍼から病気が感染することはありません。

鍼の直径は0.2ミリ程度です。刺す深さは部位により異なりますが、皮下から筋肉に達する程度です。刺されたときは何も感じないか、時にチクツとした感じがすることがあります。

また、刺す最中に重いような感じが生じることがあります。これは「ひびき」と呼ばれる鍼独特の感覚です。つらく感じたり、刺激が強いと感じたりした場合には、我慢せずに教えてください。

2. 鍼の副作用について

通常は鍼の副作用はほとんどありません。しかし、治療後、一時的にだるさが残ることがあります。これは鍼治療に慣れていない方に起こりやすい症状です。運動後の疲労感とよく似ていますので、激しい運動を避けてください。ほとんどの場合1～2日で回復します。このようなことは、一般に回数を重ねるごとになくなってきます。

また、時に小さな内出血が起こることがあり、紫色から黄色くなって1週間ほどで消えます。その他、もし、腫れや痛みなどが生じた時は、当院まで御連絡ください。

3. 治療効果と治療回数について

治療効果は病気や個人の症状により差があります。当院では1～2週間に1回程度の間隔で予約治療を行っています。

ご不明な点は、担当の鍼灸師にご相談ください。

千葉大学墨田漢方研究所長